

情報処理

Vol. 31, No. 1 (1990年1月)

目 次

卷頭言

30周年を迎えて 戸田 嶽 1

——特集：「通信システムの形式記述技法の標準化」——

特集「通信システムの形式記述技法の標準化」の編集にあたって	水野忠則	2
1. 標準化動向		
1.1 ISOにおける形式記述技法の標準化動向	二木厚吉	3
1.2 CCITTにおける形式記述技法の標準化動向	丸山勝己	11
2. 標準仕様記述言語の特質と処理系の現状と動向		
2.1 標準仕様記述言語の概観	水野忠則	20
2.2 SDL言語の特質と処理系の現状と動向	若原恭	23
2.3 LOTOS言語の特質と処理系の現状と動向	高橋 薫・神長裕明・白鳥則郎	35
2.4 Estelle言語の特質と処理系の現状と動向	岡田康治	47
3. 構文定義用言語 ASN.1 の特質と処理系の現状と動向	高橋 浩・中川路哲男	56
4. 試験仕様記述用言語 TTCN の特質と処理系の現状と動向	勝山光太郎・佐藤文明	65
5. 形式記述技法の OSI プロトコルへの適用	大原康博	75

解説

最大流アルゴリズムの最近の発展とその背景—II	岩野和生	82
OSIの実現とその課題(V)適合性試験	田中寿雄・清水豊・清水透	89
Adaの標準化・製品開発・利用の動向	田中清・吉岡堯・伊集院正	98

報告

パネル討論会「高性能ワークステーションの将来」		
..... 阿部雅人・村瀬正八郎・田辺明・村上健一郎・多田好克・石田晴久	106	
パネル討論会「知的CAIの実現—開発経験者のノウハウを中心にして理論から		
実現まで—」	竹内 章・松田 昇・山本秀樹・渡辺成良・大槻説乎	126

論文誌梗概	140
書評	145
文献紹介	147
会議案内	152
雑報	153
著者紹介	154
研究会報告	158
情報技術標準化のページ	173
本会記事	175

会告 (1~11)